

分野	No.	会場	発表順	所属 (ゼミ)	出席番号 など	氏名/チーム名 (人数)	タイトル	研究概要・研究の背景
ウェルネス2 (医学・人体・生命)	73	②5 ウェルネス2 I	1	旭丘普通科 (サイエンスA)	20131	倉澤 ころこ	ヒトに対するゲノム編集技術の活用とその線引き	以前読んだ漫画で デザイナーベビー について知り、実際に中国で誕生して大きな問題とされていたことを知った。そこで、本当にデザイナーベビーは良くないのか、導入していくためにどこで 線引き すべきか考えたいと思った。
	74		2	旭丘普通科 (メディカルC)	20530	清水 小雪	HPV (子宮頸がん) ワクチンの接種率向上のために	HPVワクチン は規定回数接種すれば9割方病気を防げるにもかかわらず、 接種率 がとても 低い という現状を引き起こしている原因を知りたかった。また、これらを解決できればワクチンを打つ人が増えて、防げる病気で亡くなる人を減らせると思った。
	75		3	旭丘普通科 (メディカルB)	20422	荒川 直	子ども時代が決める口の健康	自分自身は歯並びや虫歯などに意識が向くが、まわりの人みんながそうだとに限らず、 歯科検診に定期的に行っていない人 がいると知り、その 意識の差 はいつ、どのようにして生まれるのか気になった。
	76	②6 ウェルネス2 II	1	旭丘普通科 (メディカルB)	20421	朝比奈桜	人間をデザインする時代	近年、 遺伝子編集技術 により、がん治療や病気を治すことが現実になりつつあるが、受精卵の状態 で遺伝子を編集 することで生まれてくる子供の能力や体質に影響を与えられるのではないかという可能性も出てきた。その可能性について知りたいと思った。
	77		2	旭丘普通科 (メディカルA)	20225	桂勇泰	安楽死の実現は幸福なのか	ある日ニュースで「京都ALS患者囁託殺人事件」が取り上げられていて、日本では未だに 安楽死 が認められていないことを初めて知り、そこで安楽死を実現するのは幸福につながるのかと疑問を持った。
	78		3	旭丘DS科	DS 11班	ふわっとメモリー (5人)	香りと記憶力の関係	「香りで記憶力は向上するのか？」 という疑問から、実験により香りと記憶力の関係を研究しています。身近な香りが学習の手助けになる可能性を探っています。
	79	②7 ウェルネス2 III	1	旭丘普通科 (メディカルB)	20437	村井 心	出生前診断による不安軽減と安心 ～出生前診断を普及させるためには～	出生前診断 が普及することで家族の不安軽減や胎児の安全確保につながるため普及すべきと思っているが、 倫理的問題 や 悪いイメージ 、 偏見 などもあり 普及がなかなか進まない のが現状である。その問題の解決策を提案し、理解や偏見を解けば、安心して出生前診断を受けることができるのではないか。
	80		2	旭丘普通科 (メディカルC)	20532	外處 暁子	HPVワクチンのありかたとは	日本の HPVワクチン接種率 は近年増加傾向にあるが、高校生の友人で「 副反応に不安 があるため打っていない」という声があり、ワクチンの認知度や情報の受け止め方は年齢や地域に差があると思った。そこで 日本のワクチン接種の課題 と促進するための方法を明らかにしたいと考えた。
	81		3	旭丘DS科	DS 19班	おんきけん (4人)	音と短期記憶の関係	勉強中に音楽を聴く ことがあるが、これが記憶にどのような影響を与えるのかに疑問を持ち、これを明らかにするため、音の有無及び楽器ごとの 記憶に与える影響の違い を実験で検証している。